



OPUS
CAPITAL
GROUP

Opus Groupのご紹介

Opus Groupは、特定の投資目的を持ったプライベートエクイティファンドおよび投資家のファンドマネージャーで、投資機会の情報収集・分析・管理を世界的に行っております。

Opus Groupおよびそのグループ会社（以下「グループ」）は、不動産、ベンチャーキャピタル、債券投資およびパイアウト等にかかる知識、投資実績・専門性を有しており、アジア、北米、南米、ヨーロッパにおいてグリーンエネルギー・代替エネルギー、天然資源、穀物、インターネット技術、金融、不動産への投資実績があります。

グループのチームメンバーは、過去10年以上にわたり、様々な業種への数百もの投資に関与しており、その規模は40億ドルになります。投資先は増加しており、今後も件数及び規模を増やすべく、新規投資機会の情報探索および企業経営陣との関係構築に注力しております。

Opus Groupのプロフィールと専門性

不動産投資：世界各地において10年以上の期間にわたりOpus Groupは既存の利回り物件および開発物件などの投資を行っております。グループは取得時の綿密な分析および取得後の管理・運営に強みがあり成功を収めております。有力な現地の不動産会社・開発会社と協力し、世界標準の投資手法を用い、各国の個別要因を考慮し、日本、中国、アルゼンチン、ドイツ、東欧などで投資を行っております。現物不動産または不動産会社・開発会社への投資等投資形態によらず、魅力的な投資案件から利益を追求します。

グリーンエネルギー・代替エネルギー：Opus Groupはグリーンエネルギー・代替エネルギーの分野において先駆者的な役割を担うことに誇りを持っております。グループは風力発電技術および施設運営、代替エネルギー開発、太陽光発電技術への投資を2004年から始めております。確立された技術・案件のみならず、研究開発の分野でも投資を行っております。この分野の将来における更なる発展に貢献するための技術・案件の発掘、投資への努力は惜しみません。

資本市場：Opus Groupと投資の専門家チームは多数の上場および非上場の株式、債券等の金融商品にかかる助言、案件の組成を行っております。1000万ドルから1500万ドル程度の少額投資規模の案件からより大きな5-7億ドル規模の投資も扱います。一般的な投資基準は、株式等であれば15%以下の少数持分に対する投資ですが、発行体の特殊な事情等を勘案しそれよりも大きな持分に対する投資も検討可能です。

知的財産および技術：Opus Groupは米国やアジア、その他各国において大学や研究施設と良好な関係を築き、それらの関係に基づき、公開・未公開の会社等への投資をグループは行っております。また、資金提供のみに終わらず、バイオテクノロジー、通信技術などの先端技術を実用化し、会社を成長させることができる実績のある経営陣の紹介等も行います。

投資哲学および経営陣について

Opus Groupのチームメンバーは、不動産、テクノロジー、金融、法律等幅広い分野に精通した専門家であり、投資に対する偏見を持たないことを信条としております。

グループの投資は幅広く、投資に係るデューデリジェンスは詳細ですが厄介ではありません。

グループの創造性および順応性は一国およびクロスボーダーの多数・多様の投資実績により表わされています。

Opus Groupは、開発段階の技術への投資、利回り不動産への投資など様々な案件からユニークな投資戦略を見出し、それらを世界の案件に適用します。

Opusチームは企業家精神に溢れ、世界を視野に活動を行っております。

これまでの高い再投資率が表すように、投資先企業と長期の協力関係を築きあげます。

私たちは慎重かつ献身的に投資機会を検討しております。

貴社とご一緒できることを楽しみにしております。

住所および連絡先

Berkeley Square House

Berkeley Square, London, W1J6BR

United Kingdom

Tel: +44-(0)20-3239-2860

info@opuscapital.net